

登録コード	TSN08600	開講年度	2026					
授業科目	地域・交通計画演習					担当教員	高瀬 達夫	
英文授業名	Seminar in Regional Trans. Planning					副担当		
単位数	4	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	水環境・土木工学分野1年生	
講義室				授業形態	演習	備考		
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】					⇔	【授業の達成目標】	
	2 6 TSカリ, 2 5 TSカリ, 2 4 TSカリ, 2 3 TSカリ							
	【専攻】さまざまな課題に対処できる高い情報収集・分析能力とグローバルな情報発信能力					⇔	個人の選択行動を分析するために必要な知識や手法を身につけることができるようになる。	
(2)授業の概要	本講義では、まず交通計画を策定するために必要な情報や交通行動の分析手法について体系的に学んでゆく。さらに地域交通の諸問題については各自で問題提起を行い分析し、それらについてプレゼンテーションを行うとともに、他の受講者とのディスカッションを行う。							
(3)授業計画	第1回：地域・交通計画の概要 第2回：交通需要の分析について 第3回：交通行動分析その1（分析手順の概要） 第4回：交通行動分析その2（分析に必要な調査データの収集・作成について） 第5回：交通行動分析その3（分析手法についてその1） 第6回：交通行動分析その4（分析手法についてその2） 第7回：交通行動分析その5（分析手法についてその3） 第8回：交通行動分析その6（分析結果についてその1） 第9回：交通行動分析その7（分析結果についてその2） 第10回：交通需要の将来予測について 第11回：地域交通の現状 第12回：地域交通の課題と分析その1 第13回：地域交通の課題と分析その2 第14回：地域交通の課題と分析その3 第15回：地域・交通計画の将来							
(4)成績評価の方法	テストは行わないが、提出するレポートやプレゼンテーション、出席状況を考慮し総合的に評価する。合計点で60 点以上～70 点未満を可、70 点以上～80 点未満を良、80 点以上～90 点未満を優、90 点以上を秀とする。また、全授業回数の1/4 以上欠席すると評価対象としない。							
(5)成績評価の基準	講義の内容を理解できていれば、合格水準にある。講義の内容を応用し課題を完成させれば、かなり上にある。							
(6)事前事後学習の内容	適宜指示する。							
(7)履修上の注意	講義「地域・交通計画」を併せて履修することが望ましい							
(8)質問,相談への対応	オフィスアワーを含め、在室時は可能な限り対応します。							
(9)その他								
【教科書】	指定しない							
【参考書】	指定しない							